グループホーム風のコテージ
（別紙）　　作成日　平成 28年　3月 30日

1　自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	2091100061		
法人名	有限会社すまいる		
事業所名	グループホーム風のコテージ		
所在地	長野県中野市間山838番地2		
自己評価作成日	平成 28年　2月 17日	評価結果市町村受理日	平成 28年　4月 14日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2015_022_kihon=true&JigyosyoCd=2091100061-00&PrefCd=20&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 28年　3月 11日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

お一人お一人にあった時間で生活ができ、家庭的でゆったりとした空間の中で利用者もスタッフも楽しく過ごせるようにしている。
重度の認知症、障害があって介護量が多い方でも、入所をお断りせず入所して頂くことができる。
業務を優先せずスタッフと利用者の間に介護する側、される側という垣根をつくらない。
日常的に系列の宅老所と交流を持つことができ、お花見等の行事も一緒に行える。
生活してきた環境の中で穏やかに最期の日を迎えることができるよう、ご本人やご家族が望む形の看取りを行っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

ホームの所在地である間山地区は中野市街地が見下ろせる高台にあり、遠くには北信五岳が一望でき、ホーム自慢の景色が眺望できる。建物はおしゃれな洋館で、施設とは思えないごく普通の一軒家で、ホームの方針として看板等は立てず、地域に交わり暮らしている。ホーム内は通年快適に生活が出来るように最新の住宅設備が整えられ、また、バリアフリーで安全に生活できるようになっている。「本当に介護が必要とする方々へのサービスを提供することこそが、介護のあるべき姿」と考える代表者の言葉に全職員は共感し、「重度な認知症の方も受け入れ、業務、効率を優先せず、利用者自身を尊重するサービス提供」を実践している。開所から満5年目を迎えたホームでは、入院やご逝去された方、家庭事情で退去される方等もあり、数名の退去者と新規入居者があったという。「生活してきた環境の中で穏やかに最期の日を迎えることができるよう、本人・家族が望む形の看取り」を実践している。これまでに多くの利用者の看取りを経験し、ホームとしての大きな力となっている。現在、開設以来の利用者は2名で、最高齢の方が96歳、平均年齢87歳という18名の利用者が穏やかに共同生活を送っている。「介護する側、される側」の垣根をつくらない介護を目指し日々努力を続けているホームであり、その方針は脈々と受け継がれている。

Ⅴ．サービスの成果に関する項目（アウトカム項目）　※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

	項　目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる（参考項目：23,24,25）	○	1. ほぼ全ての利用者の
			2. 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある（参考項目：18,38）	○	1. 毎日ある
			2. 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている（参考項目：38）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている（参考項目：36,37）		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている（参考項目：49）		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている（参考項目：30,31）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている（参考項目：28）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

	項　目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている（参考項目：9,10,19）		1. ほぼ全ての家族と
		○	2. 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている（参考項目：2,20）	○	1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度
			3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている（参考項目：4）		1. 大いに増えている
		○	2. 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている（参考項目：11,12）	○	1. ほぼ全ての職員が
			2. 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う		1. ほぼ全ての家族等が
		○	2. 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどできていない